

120718 ヤマガラの幼鳥

「ダイヤモンドトレール」を歩いていると、周辺で「キビタキ」のさえずりが響き渡っていたのですが、なかなか明るいところへは出てくる気配がなく、樹林内を移動している様子で、ついにその姿を見ることはできませんでした。

その代わりに…

「ヤマガラ」の小さな群れに出会うことができました！

非繁殖期（主に冬場）にはシジュウカラやコゲラなどと群れ（混群）を作って、餌を求めて木から木へと移動していくところを見ることがありますが、現在は繁殖期ですので…

おそらく、この“群れ”は**家族**だったのでしょ！

ヤマガラの成鳥は、背と胸から体下面にかけての濃いオレンジ色がよく目立つのですが、今回撮影したのは今年生まれの「**幼鳥**」のようで、羽毛の色もまだ淡く、何となく清楚な感じがしますね… 【写真①・②】

きっと親鳥に、餌の捕り方を教えてもらっていたのでしょね。

写真③・④・⑤は参考のために添付したもので、昨年「万博記念公園」で撮影したものです。

◆写真③： 巣穴から顔を出す親鳥

◆写真④： アブラゼミを補食する親鳥
(この直後、横にとまった幼鳥にこの獲物を与えていました。)

◆写真⑤： 偶然近くにとまった成鳥を接写









